第２６回
秀麗富嶽十二景写真コンテスト

入選作品

フィルム部門

最優秀賞

夕雲迫る　　高津　秀俊（山梨県大月市）　　お伊勢山

撮影者コメント

　今まで「夕景の富士山」の写真がほとんど撮れていなかったので、ここ２、３年前から「夕景の富士山」をテーマにして撮影をしてきた。その写真が評価されて非常に幸せと思っています。

推薦

霧間の一瞬　　村上　敏幸（山梨県大月市）　　雁ヶ腹摺山

撮影者コメント

雁ケ腹摺山は前夜雨。霧に覆われた山頂が一瞬晴れた、朝陽があたり色づき輝いていたがすぐ霧に隠れてしまった。

推薦

笠雲・雪肌に光と陰の輝き　　髙橋　英子（東京都大田区）　　お伊勢山

撮影者コメント

　まだ明けやらぬ刻。大気の中に鎮座している富士山の頂上で朝雲が激しく動き出し笠雲の気配！！焦る気持ちを押えつつ、観守る。太陽が昇り始め、笠雲富士は刻々と表情を変え魅力を発信。夢中でシャッターを切った。

特選

雲湧き風光る　　奈木　正次（山梨県大月市）　　姥子山

撮影者コメント

　この山からの展望は十二景二十山の中で群を抜いている。この日は、思い描いた雲と光と風が、いつもと違ったシャッターチャンスをプレゼントしてくれた。うれしかった。

特選

ダケカンバ冴える　　天野　茂雄（山梨県南都留郡）　　大蔵高丸

撮影者コメント

　１１月下旬、強風のため登って移動している時でも顔や指が痛い。山頂に着くと木の枝には雨氷が付きダケカンバが太陽の光に輝いている。思わず何枚もシャッターを切った気がします。

特選

一瞬のガスの晴れ間に　　谷口　一只（埼玉県加須市）　　奈良倉山

撮影者コメント

　ガスが一面にかかり全く何も見えない。7 時ころまで頑張ったが晴れず諦めて帰途に就く。10 分もするとガスが動き出したため急いで引き返した。ほんの一瞬の間だったが、ガスの向こうにくっきりと雄姿が浮かんだのだ。

入賞

冬舞い降りる　　池田　浩樹（山梨県大月市）　　雁ヶ腹摺山

撮影者コメント

冷え込みも厳しくなってくる１１月の終わりに暗い空を見上げながら山頂へと向かいます。夜明けに霧が流れ視界が開けてくると、頂上付近は霧氷に覆われています。降りてきた冬を感じながら、霧氷が消えるまえにと撮った一枚です。

入賞

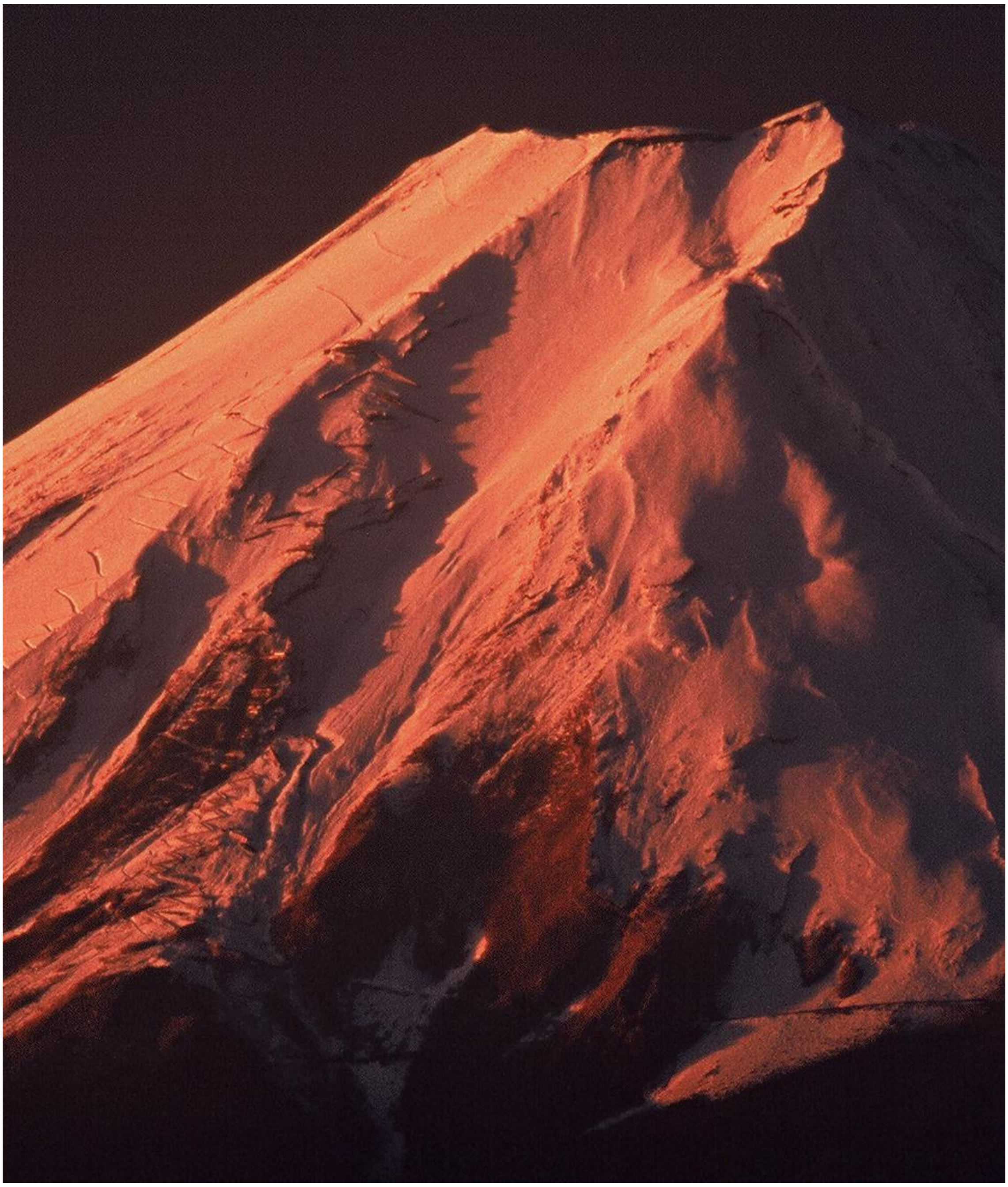
夏めく　　池田　浩樹（山梨県大月市）　　牛奥ノ雁ヶ腹摺山

撮影者コメント

　雨の後、取り残された雲を眼下に　色鮮やかな新緑が輝いています。晴れると夏の陽射しを思わせる６月、梅雨の晴れ間の青空をバックに夏めいてきた新緑を仰ぎながら撮影しました。

入賞

朝焼け　　天野　茂雄（山梨県南都留郡）　　大蔵高丸



撮影者コメント

　１０月の撮影でここまで雪が降ることは少ないと思う。実は紅葉と富士山の撮影しようと大蔵高丸へ行った所、雪が５合目まで降っており山肌が色ずくのを待っての撮影です。

入賞

乱雲の中に　　池田　浩樹（山梨県大月市）　　滝子山

撮影者コメント

　登りごたえのある滝子山は、春山頂にツツジが咲きます。この日は、満開の時期は外しましたが強風の中、目まぐるしく飛び散る雲の奥不動の富士が見えていました。カメラブレに注意しながら撮影した１カットです。

入賞

躍動　　村上　敏幸（山梨県大月市）　　奈良倉山

撮影者コメント

　滅多に見ることができない大雲海。なかなか富士山が見えなかったが、躍動している雲海の彼方に雄姿を現す。

入賞

雪煙上がる　　村上　敏幸（山梨県大月市）　　百蔵山

撮影者コメント

　雪後。山頂は強風が吹き、雪煙が高く舞い上がった。

入賞

雲間の富士　　高津　秀俊（山梨県大月市）　　岩殿山

撮影者コメント

　数日前に雪が降り、雲間から真白になった富士の山肌が輝き神々しかった。

入賞

冬富士悠然と立つ　　小谷　哲郎（三重県松坂市）　　倉岳山

撮影者コメント

　高畑山と倉岳山はセットで登る。どちらの山頂も木が伸びて撮りにくくなってしまったので、どうしても望遠で引っ張ってしまう。手前のうるさい木をうまく処理する技量が欲しいところだが、無理だろうな･･･。

入賞

岩場にのぞく　　天野　茂雄（山梨県南都留郡）　　御前山

撮影者コメント

　昨年の台風は、各秀麗富嶽１２景の山々が倒木などで大きな被害を受けこの御前山も一部崩れた登山道もあり移動に苦労しましたが御前山は紅葉も始まり絶好の撮影日和でした。

入賞

山ツツジ咲く頃　　内藤　均（山梨県南アルプス市）　　高川山

撮影者コメント

　スッキリした富士とツツジをイメージして登山道を登る。山頂手前の森林の中に、ツツジが咲き期待が膨らむ。山頂に立つと、美しい富士が見える。前に降りると、山ツツジが咲き日の当たるのを待ちシャッターを切った。

入賞

樹氷の木々の彼方に　　谷口　一只（埼玉県加須市）　　清八山

撮影者コメント

　今冬初の冷え込みとか、寒さがものすごい。木々はびっしりと樹氷がついて、朝日を受けてキラキラと輝いているのだ。次第に輝きの色が変わってくるので、本社ヶ丸まで行く時間が惜しく、ここで撮ることとした。

デジタル部門

白籏史朗賞

幻想の夜　　中村　亮太（愛知県豊田市）　　百蔵山

撮影者コメント

雲海が期待できる天気のため仕事終わりに夢中で愛知から車を走らせました。道中も濃霧で期待を膨らませ安全運転で向かったのを覚えています。
何度もチャレンジしてようやく巡り会えた雲海の光景でした。

大月市長賞

朝の光をうけて　　安孫子　英男（山形県西村山郡）　　岩殿山

撮影者コメント

　一昨年にネットで富嶽十二景の募集を見たがデジタル部門は次年度との事。昨年十二月に岩殿山訪問。三日目早朝静かな優しいそして美しい富士山に会うことができました。初めての大月。たった一人で存分に撮影出来ました。

大月市観光協会会長賞

朝陽に踊る　　齋藤　儀憲（神奈川県横浜市）　　ハマイバ

撮影者コメント

大蔵高丸で気持ちの良い朝を迎えた後にハマイバ丸へ開けた場所に出ると朝陽を浴びた妖精達が気持を良さそうにキラキラとゆらぎ踊っているしばし妖精の踊りに見入っていました

白籏史朗後援会会長賞

湧く雲に富士　　大戸　康世（山梨県大月市）　　雁ヶ腹摺山

撮影者コメント

２０１７年５月２７日友人と二人で雁ヶ腹摺山に登りフィルムを１本撮り終ったところでカメラが故障してしまい雲がどんどん湧き上がる好機にシャッターが切れません。

その時デジカメを思い出し興奮して写した一枚です。